

第 3 部 計画の基本的な考え方

西脇市の生涯学習の基本理念

人生 100 年 誰もが輝き充実した人生を紡いでいける

ふるさと西脇をめざして

～夢に向かって いつでも どこでも 学べる環境づくり～

基本目標

本市の生涯学習の推進に向けて、その基本方向性を示す3つの基本目標を次のとおり設定します

基本目標1 学習をすすめるための環境づくり

基本目標2 学習による人材づくり

基本目標3 学習による地域づくり

基本目標1 学習をすすめるための環境づくり

市民一人ひとりが自主的・主体的に学習を進めていくために、多様な学習情報の提供や、生涯学習関係機関との連携を進めるほか、学習相談や問い合わせへの対応、学習施設の整備などの市民活動を総合的に支援していく体制づくりが求められます。

このため、SNSなどコミュニケーションツールの利用を含めた全庁的な推進体制や大学などの知的資源の活用、自主活動グループ、地域のボランティア団体などとの連携、協力によるネットワークの構築や市民の学習活動を推進するための場の充実を目指します。

基本目標2 学習による人材づくり

生涯学習における個人の学習の目的や役割は、各ライフステージにおける社会の中でそれぞれが自分自身を成長させていくことであり、今後の人生を豊かにしようとする力が求められます。学ぶ市民が増え、多くの人や地域がつながることで活動する人の底辺が広がり、主体的に地域課題を解決するまちづくりへと進展していきます。

このため、一人ひとりの学習要求を満足させることが大切であり、学習目的に応じた学習内容の提供や、様々な学習要求に対する学習支援を充実するとともに、学習活動を支えるひとづくりを目指します。また、地域活動など様々な活動を通じて、地域を支えるための指導者やコーディネーターの発掘・育成にも努めます。

基本目標3 学習による地域づくり

子どもたちが地域社会で健やかに育つには、多様な場で、様々な経験を重ねていくことが大切です。家庭・地域・学校がそれぞれの教育力を生かしそれぞれが連携し合いながら教育環境の充実を図っていく必要があります。また、地域が抱える課題の解決に向けた学習活動や、本市がもつ豊かな地域資源を活用した学習活動などは、地域社会の活性化において重要な役割を果たすため、人のつながりを強め、地域でのつながりをつくることが求められます。

このため、学習成果が継続的に地域活動や市民活動などで活かされるようなしくみづくりや、西脇市に愛着を持ち誇りに思えるような生涯学習のまちづくりを目指します。

施策の体系

